

令和5年3月24日
社会福祉法人 清風会
金隈老人保健施設フラワーハウス博多
施設長 江崎 卓弘

“見守りロボット”の試験的導入とその効果について

フラワーハウス博多では、入所者の安心・安全と効率的なサービスを提供するため見守りロボットの導入を計画し、本年2月からトライアル導入を開始しました。

その結果、利用者の夜間良眠と安全を確認することができ、同時に職員の業務負担を軽減できることが実証されました。

令和5年度の本格的なロボット導入に向けて準備中です。

※見守りロボットとは、入所者の安眠状態やベッド上での入眠姿勢、立ち上がりをセンサー等で感知する製品になります。